

昼下りの情事 古都曼陀羅 (1973)

メディア 映画

ジャンル エロティック ロマン스

製作国 日本

色彩 Color

時間 68分

初公開日 1973/04/04

映倫 R18+

【解説】

中島丈博の脚本を小沼勝が監督したロマンポルノ作品。前田米造が撮影を担当した。京都のロケーション撮影と、観念的なイメージシーンが印象的。

京都の銀行に勤める黒木峰雄は、樋口部長から見合いの話を持ち込まれた。彼は東京に恋人がいたが、部長と部長夫人への義理から見合いを受けることにする。見合い相手は富岡みな子という女性で、日本画家の富岡幻舟の養女だった。お互い見合いに対して本気でなかった峰雄とみな子だったが、実際に会ってみると心惹かれるものがあった。数日後、みな子に誘われて小料理屋を訪れた峰雄は、そこで彼女と関係を結んでしまう。女将から二人の行動を知らされた幻舟は、帰宅したみな子の肉体を執拗に愛撫した。幻舟とみな子は以前から肉体関係を結んでいたのだった。

【クレジット】

監督 小沼勝

企画 結城良熙

脚本 中島丈博

撮影 前田米造

美術 松井敏行

編集 井上治

助監督 浅田真男

出演 山科ゆり

宮下順子

坂本長利

風間杜夫

青山美代子

甲斐康二

南寿美子

影山英俊

堺美紀子